

中学2年	くち た もの 口と食べ物	せいめい かんきょう 生命と環境
------	------------------	---------------------

学習単元 理科第2分野「(3) 動物の生活と生物の変遷 (ウ) 動物の仲間」

がっこうめい
学校名

ねん くみ しめい
年 組 氏名



☆わからないことがあれば近くの展示解説員に質問しましょう

①どんな展示物？

そうしょくどうぶつ
草食動物の

ウマ

にくしょく どうぶつ
と肉食動物の

ライオン

すがい
の頭蓋レプリカ、

どうぶつ しょくぶつ りょうほう た もの
動物と植物の両方を食べ物としている雑食動物の

ヒト

すがい
の頭蓋レプリカ

ひかく
を比較することができる。

②どんなことがわかる？

そうしょくどうぶつ め
草食動物の目は 1. 前についている 2. 横についている 3. 上についている

にくしょくどうぶつ め
肉食動物の目は 1. 前についている 2. 横についている 3. 上についている

そうしょくどうぶつ は
草食動物の歯は 1. 鋭い犬歯が発達している 2. すりつぶすための臼歯が発達している

にくしょくどうぶつ は
肉食動物の歯は 1. 鋭い犬歯が発達している 2. すりつぶすための臼歯が発達している

③どうして草食動物と肉食動物で目の位置や歯の形が違うのだろう？ 考えてみよう！

キーワード：「視野・食べ物」

片方の目だけでは平面的にしかものを見ることができない。両方の目の視野が重なった範囲が立体的に見え、遠近感をつかむことができる。ライオンなどの肉食動物の目は前向きについているため、前方の広い範囲が立体的に見え、遠近感をつかむことができる。これは獲物を見ながら追いかけるのに都合が良い。これに対しウマなどの草食動物の目は横についており、両目で立体的に見える範囲は狭いが、前方から後方まで広い範囲が視野に入るため、敵を早く発見し、自分の身を守るのに適している。歯は動物の食べ物の違いにより、それぞれ異なる特徴を持っている。草食動物は草をかみ切ったりすりつぶしたりする歯が発達し、肉食動物は獲物をしとめたり肉を引き裂いたりする歯が発達している。

疑問に思ったこと、わからないことがあれば、展示解説員に質問してね！

※ふしぎに思ったこと、わかったこと、わからなかったことなどを書いておきましょう。